

DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止



ドSゆかりさんの痴漢矯正日記

今日は声の収録が長引いて
帰りの電車が
混む時間になってしまった。

歌や声優のお仕事は収録時間が
バラバラで、あまりこういう
時間帯に電車に乗る事がないので
ちよっと新鮮だ。

アアア

アアア

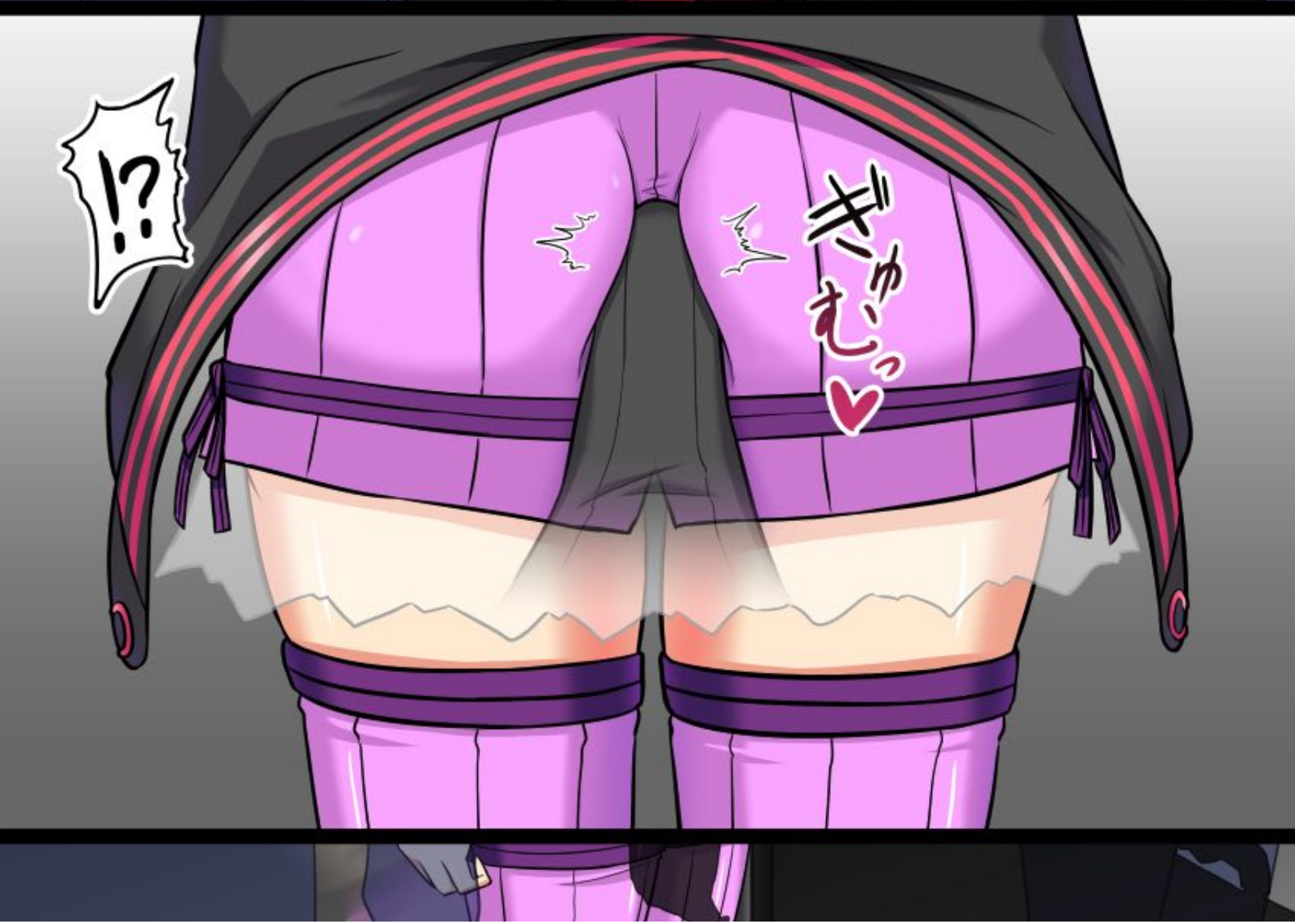
ん…混んでるから
服が乱れるなあ…

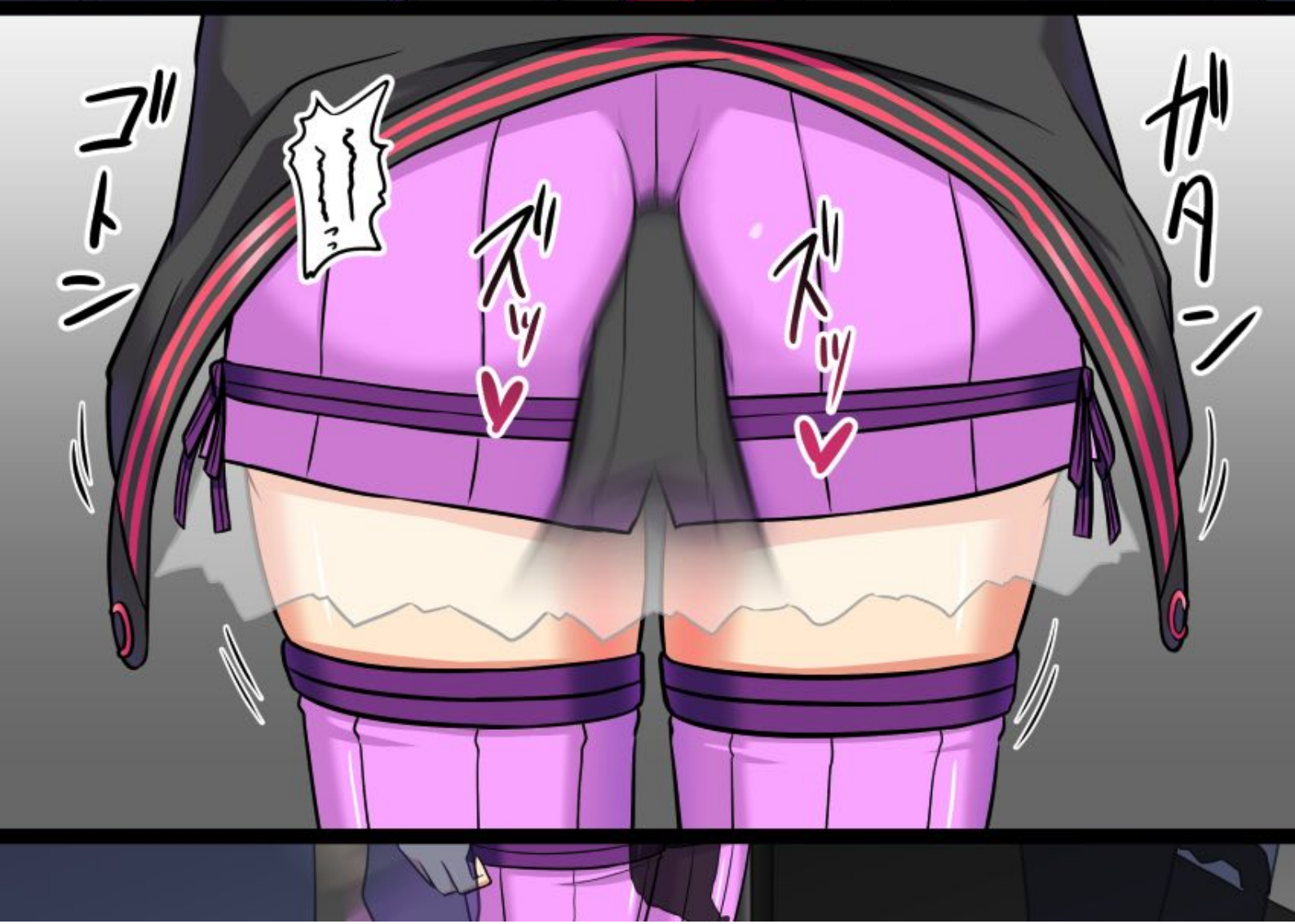




.....?
なんかお尻に硬いものが...









「あなた、ヤっき
何してたんですか?」

「私のお尻に
硬いモノを押し付けて、
何をしてたかって
聞いているんです」



「はいごすかか?
はいするのが
いいですか?」

「この硬い棒をただ
上下にシコシコ
しごかれるだけで
気持ちよくなれるなんて、
男の人って単純ですね」



シコシコ
シコシコ

「もう出そうなの？」

「さっき出したばかりなの？」

「さっきはパンツの中だったから

私が痴漢された証拠は残りませんでしたが、

このまま射精したりしたら、

あなたの汚い精液が私の足にかかりますよ？

わかってますか？」

ドクドク
ドクドク
ドクドク

「今ならまだ、

ドアが開いた時に走って逃げれば

逃げられるかもしれないよ？」



緑 オマユ



おまユ
✓

「あーあー……」

「いくら他の人がみんな降りちやっただからって、
ここの電車内ですよ？ 公共の場なんですよ？
こんな汚い汁を、ピュルピュル女の子に
かけていい場所だと思ってるんですか？」

ピュル
ピュル

ピュル
ピュル

ピュル
ピュル

「これでもういい逃れは
できませんね、痴漢さん？」



「あなたのような最低の痴漢、

警察に突き出すだけじゃ

私の気が済みません。

私が直々に矯正してあげます」

「とはいえ、あなたの汚い

ちんぽなんて

もう触りたくないですし、

今日はこれを使いましょう」

「なんだか

わかりますか？

オナホールですよ」

「親切な私が、

あなたがまた我慢できなくなっ

誰かに痴漢してしまわないう、

我慢できるちんぽに鍛えてあげるんです」

ズツグッ♡

「いっせ、ちゅっ！とっ！っ！っ！だだっだ
タマタママが射精しちゃうと
きゅんきゅん上がってきんぽもすよ。
ダメです。下げてくださいっ！」

「ああほら、おちんぽも
ピクンピクンしすぎです。
落ち着いて、少しおちんぽの力を
抜いてくださいっ！」
「あ、でも気を緩めて射精しちゃダメですよ」



「なんだかさっさっめり
滑りが良くなってる気がしますね。
なんででしょう?」

「…本当に、まだ射精して
いないんですよね?」

「嘘ついてたら

キンタマが凹んで

ぺったんこになるほど

絞り尽くしますからね。」



ビクヾ
ビクヾ
ビクヾ

ビクヾ
ビクヾ
ビクヾ
ビクヾ
ビクヾ

「やっぱり射精してたん
じやないですか。
嘘つき」

「キンタマが」んで
プったんこになるまで
絞ると言いましたが、
やっぱりあなたには
そんなお仕置きじゃ
生ぬるいですね。」

「ヨっしっほおむの

んじやなくしっほおむと押し流しっ

中身をヨっしっほおむしっほおむ

#ニミフ

「ほら、タマタマキ、
根本をきゅっと挿んじやったから
もう逃げ場はないですよ」

「それ、
ギューっ♡
ギューっ♡」

ググググ
ググググ
ググググ

ギューっ♡
ギューっ♡

ギューっ♡
ギューっ♡
ギューっ♡



「おっ、おっ」

キ
ン

ク
ン
ク
ン
ク
ン
ク
ン

「おっ、おっ、おっ」
「おっ、おっ、おっ」
「おっ、おっ、おっ」

ク
ン
ク
ン
ク
ン
ク
ン



「おんちんがまたまた
おんちんがまたまた」



おんちんがまたまた

おんちんがまたまた

「……だれがぶっかけて
おっつて言いました？」

ビクッ
ビクッ
ビクッ

おっつ
おっつ

「……ほんと、最っ低」



さて、今回はこのままです。
えっ？ 物足りない？

いやあ次回作まで

オナ禁して待っていてくださいなね。

(出るか分かんないけど)

